

# おぐほ



2013

6

● 広報

NO.704



我が家の  
ひ  
お陽さま  
シリーズ

## ～手作りピザの味は格別～

5月11日に総合センターで開催された「第1回白い森子ども体験教室森の楽校」では、山菜を使ったピザづくりが行われました。親子で協力し、思い思いのトッピングをしたピザの味は格別だったようです。



## 少子高齢社会に対応した 公共交通の確立を目指して

鉄道やバスなどの公共交通は、誰もが利用できる交通手段として、私たちの生活を支えてきました。しかし、現在は、自家用車の普及や人口減少などの社会環境の変化に伴い、年々利用者数が減少しています。本町においても、町営バスなどの公共交通機関の利用者数は、減少傾向にあります。今後予想される少子高齢社会の進行や学校の統廃合などに対応していくために、町民の足となる公共交通をどのように確保し、維持していくかが大きな課題となっています。今月は、生活基盤として欠かせない、公共交通の在り方について考えます。

## 町営バスとスクールバスの運行体系

(表1)

種類		対象	料金
町営バス	定時定路線	4路線 (北部線、南部線、東部線、大滝線)	距離に応じて変動 最大で700円
		循環線(東循環、西循環、内循環)	100円/1日
	デマンドタクシー	3路線(金目線、足中線、白沼線)	定時定路線に準ずる
スクールバス		小国小、中学校児童生徒の送迎用	無料



### 小国町の 公共交通の 運行体系

現在町では、町営バス定時定路線、デマンドタクシー及び児童生徒送迎用のスクールバスなど、多様な形態の地域公共交通を運行しています。(表1参照)

町営バスの定時定路線はおぐに白い森(株)、デマンドタクシー、スクールバスは小国タクシー(株)に運行業務を委託して、運営しています。

### 定時定路線

定時定路線には、ほぼ全町を区域とした4路線と、町中心部を運行する循環線(東循環、西循環、内循環)があります。

主に日常生活の足として、買い物や通院、通学を目的として利用されることが多く、また、春から夏にかけては、登山などの観光客に利用されています。

### デマンドタクシー

デマンドタクシーは、路線バスの金目線、足中線、白沼線を対象としています。

事前に役場で利用者登録を行い、利用する際に、小国タクシー(株)へ電話予約を行います。予約利用者がいない場合は運行しないため、効率的な運行が可能となっています。また、自由に乗降でき

る区間を設定しており、その区間内であれば自宅前から乗降できるなど、利用者の利便性向上にもつなげています。

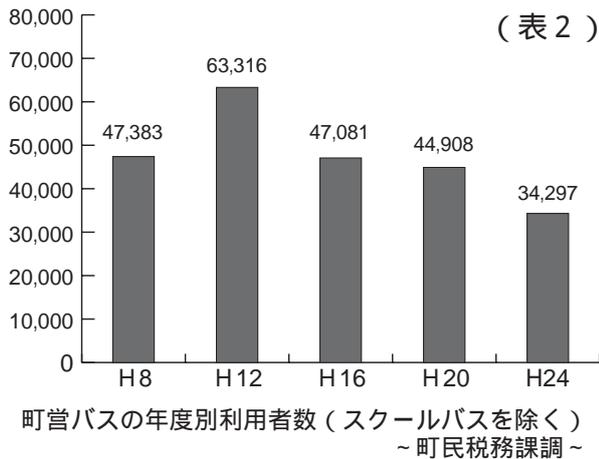
### スクールバス

平成18年4月に玉川、小玉川中学校が小国中学校に統合されたことに伴い、遠距離通学を支援するために運行が開始されました。

それ以降、玉川小学校、小玉川小学校、伊佐領小学校、白沼小中学校、北部小中学校の統合に併せ、それぞれ登下校時にスクールバスを運行し、児童、生徒の通学を支えています。

### 町の取り組み

町営バスの利用者数は、平成12年の年間6.3万人をピークに減少に転じ、平成24年は年間



3・4万人となっております。(表2参照)  
利用者数が減少するなか  
あって、町民の安定した生活  
を維持していくためには、社  
会の変化に対応しながら、効  
率的、効果的に公共交通の運  
行を確保していくことが求め  
られています。  
そこで、町では、望ましい  
公共交通体系の在り方を構築  
するため、行政関係者や地域  
住民、旅客輸送事業者、学識  
経験者などで構成された「小  
国町地域公共交通会議」を平

成20年に設置し、運行手法の  
検討を行ってまいりました。  
その中で、住民のニーズを対  
把握するために、全町民を対  
象にアンケート調査を行いま  
した。  
調査結果によると、町営バ  
スの今後の必要性について、  
「町営バスがなければ自分の  
交通手段がなくなる」、「高齢  
になれば自分で車を運転でき  
なくなるかもしれない」など  
という理由から、約7割のか  
たが「継続が必要」と回答し  
ています。  
特に本町は、広域な町土の  
中に多くの集落が点在し、病  
院や商店、学校などは町中心  
部に集中していることから、  
利用者が減少しているという  
状況であっても、いかにして  
地域公共交通の確保を図って  
いくかが課題となっております。  
地域公共交通会議での議論  
を踏まえ、町では平成21年に  
「小国町地域公共交通総合連  
携計画」を策定しました。  
この連携計画では、高齢者  
や通学者を主体とした公共交

通の継続や、効率的な公共交  
通サービスの提供などを目標  
に掲げたほか、町の基幹公共  
交通である町営バス路線での  
デマンドタクシーの運行開始  
や、スクールバスとの重複路  
線の整理、統合などに取り組  
んでまいりました。  
平成24年10月からは、中学  
生保護者等からの強い要望に  
応えて、町外への部活動遠征  
時の送迎用として、スクール  
バスの活用を始めています。  
また、平成25年1月から運  
行を開始した循環線内循環  
は、スクールバスの空き時間  
を活用して、月曜日から金曜  
日までの平日に運行(祝日運  
休)しています。買い物や  
通院を目的としたかたが利用  
しやすいよう、役場前や病院  
前、商店街などに停留所を設  
置し、1周約20分で循環運行  
しています。  
学校の統廃合に伴い、ス  
クールバスの車両台数を増や  
して対応していますが、児童  
や生徒の遠距離通学に対応  
しつつ、こうした車両を有効  
活用しながら、日常的に町営



内循環を利用し買い物に向かう様子

**地域に欠かせない  
公共交通**

バスを使うかたにとっての利  
便性を向上させるために、効  
率的な運行に取り組んでいま  
す。  
町営バスの利用者は、その  
多くが高齢者や通学者となっ  
ており、貴重な移動手段の一  
つとして活用されています。  
循環線内循環の利用者から  
は、「1日1000円の低価格



スクールバスで登校する北部地区の児童

で乗れるので利用しやすくなった」「運行本数が多く運行時間帯がちょうど良い」「停留場所がたくさんあるので乗り降りしやすい」「用事がたくさんある時の移動が便利になった」という声が多く聞かれています。

また、デマンドタクシーを利用されている佐藤登里子さん（樽口）は、次のように話してくれました。「毎週1回はデマンドタクシーを利用させてもらっていい



佐藤登里子さん

ます。私は車を運転できないので、通院や買い物をするにはデマンドタクシーが欠かせません。家の前から目的地まで送ってくれますし、到着するまでの間、運転手さんと世間話をしながら乗っていくのも楽しみのひとつです。家族は日中仕事に出ているので送迎を頼むのは難しいですし、自分の用事がある時に利用できるのはありがたいです。利用者が減ることではバスが無くなるのは大変困るので、なんとか継続してほしいと思っています。」

今年4月からは、小国小学校、小国中学校に統合された北部地区の児童や生徒を対象としたスクールバスの運行が始まっています。スクールバスを利用している小学生の保

護者である、齋藤美紀子さん（五味沢）は、次のように話してくれました。

「子どもが4月から小国小学校に通学することになりましたが、スクールバスで送迎してもらっているのが、大変助かっています。子どもたちも、最初は通学時間が長く感じたようですが、友達と車内で話をしながら毎日楽しく通学しています。また、来年中学1年生になる子もいるので、中学校の部活動遠征時にスクールバスで送迎してくれるのは、送迎が難しい場合もあるのですが、非常に良いことだと思います。スクールバスであれば、安心して送迎をお願いすることもできるので、ぜひこのまま継続していただきたいと思っています。」



齋藤美紀子さん

より良い  
公共交通を目指して

町営バスの利用者の減少に伴う利用料収入の減少は、町の財政面に影響を与えているということもいえます。

しかし、今後加速すると見込まれる少子高齢化や、町内の小中学校の統合など地域を取り巻く環境は大きく変化していくことから、安全安心な生活を営むうえで、町営バスの必要性はさらに高まってくると考えられます。

本町のような広大な面積を有し、集落が点在する自治体にとつて、公共交通は不可欠な存在であり、町民の生活の基盤となる移動手段を確保していく上でも、これからますます重要な役割を果たしていくこととなります。

町では、町民の安定した生活を維持していくため、利用者の目線に立ちながら、地域の実情にあった公共交通の在り方を引き続き検討するとともに、望ましい運行に努めていきます。

# 平成25年 第3回 小国町議会臨時会

平成25年第3回小国町議会臨時会が、4月30日に開かれ、融雪遅延対策の専決処分承認のほか、一般会計補正予算など7議案が審議され、原案のとおり可決されました。

## 融雪遅延対策の専決処分

今冬の豪雪の影響により、春期の農作業が大幅に遅れることが懸念されたことから、水稲経営農家に対し、育苗施設用地の確保に要する経費の一部を支援する融雪遅延対策について、専決処分した内容が承認されました。

## 平成25年度一般会計に 1645万3千円を追加

平成25年度一般会計に1645万3千円を追加し、補正後の予算総額は、73億2935万3千円となりました。

補正内容は、国の「域学連携・地域活力創出モデル実証事業」の実施経費のほか、全

国瞬時警報システム自動起動装置整備に要する経費、職員派遣研修費などについて、所要額を追加しました。

## 小国町税条例の一部を 改正する条例の制定

国の税制改正にあわせ、小国町税条例の一部を改正しました。主な内容は次のとおりです。

個人住民税に係る住宅借入金等特別税額控除等の適用期間を平成29年入居分まで延長し、消費税率の改正とあわせて控除額の拡充を行いました。

平成26年1月1日以降において適用される、町税に係る延滞金等利率の特例措置の改正等を行いました。

## 小国町国民健康保険税条例の 一部を改正する条例の制定

特定世帯の減額措置について、軽減期間終了からさらにその後3年間について4分の

1減額する措置を講じるなど、所要の改正を行いました。

## 新小国小学校改築工事等の 請負契約の締結

新小国小学校建設に伴い、学校に隣接する都市公園内道路の整備工事について、3業者による指名競争入札の結果、小国開発㈱に落札決定し、事業費5670万円（消費税含む）で請負契約を締結することとしました。

また、校舎南側に位置するグラウンド部及び周辺部の整備工事についても、3業者による指名競争入札の結果、小国開発㈱に落札決定し、1億2810万円（消費税込み）で請負契約を締結することとしました。

## 監査委員を選任

監査委員の田中達男氏が、本年3月31日をもって退任されましたので、その後任として、神瀬哲（かみせさとし）氏（北）を選任しました。任期は平成25年4月30日から平成29年4月29日までです。

## 小国町立病院に 厚生労働大臣感謝状

東日本大震災における被災者支援活動を行った団体などに対する厚生労働大臣感謝状伝達式が、5月14日、県庁で行われました。この支援活動を展開した小国町立病院もその団体に選ばれ、吉村県知事から感謝状を受けました。

同病院では、山形県救急医療救護班として、平成23年5月5日から8日まで、伊藤宏医師をはじめ、薬剤師、看護師、事務職員等を宮城県気仙沼市に派遣し、避難所内での医療支援活動にあたりました。



医療支援活動にあたったメンバー

## 地域から町を元気に

# 小玉川振興事務所が開所

町の総務企画課地域振興室「小玉川振興事務所」が、5月17日、旧小玉川小中学校2階の旧校長室を事務所として開所しました。

同日、地域住民や関係者ら約40名が出席して、現地で開所式が行われ、町長は、「旧小玉川小中学校区を集落活性化や地域力向上を図るモデル地域と位置付けたい」とあいさつしました。



同事務所では、職員1名が常駐し、地域のかたがたから寄せられた様々な意見、要望などに対応しつつ、共に地域課題を抽出し、その解決策を模索しながら、地域資源の活用に向けた振興策を構築していきます。

また、今後は同事務所において、住民票と印鑑登録証明書の発行も行っていく予定です。



第24回

## おぐに石楠花まつり



第24回おぐに石楠花まつりが、5月2日から6日にかけて、道の駅「白い森おぐに」特設会場で開催され、5日間の期間中、約3,500人が来場しました。

会場には、町内の愛好家らが丹精込めて育てた約300鉢の石楠花が飾られ、来場されたかたがたは、色鮮やかな石楠花をじっくり鑑賞していました。期間中は、特産品の物産販売や、日替わりでイベントが行われ、大勢の観光客で賑わっていました。

第34回

## 小玉川熊まつり



第34回小玉川熊まつりが、5月4日、国民宿舎飯豊梅花皮荘わき広場で開催され、県内外から多くの観光客が来場しました。

会場では、神事や地元マタギによる熊狩りの模擬実演、熊の毛皮などが当たる抽選会が行われました。

また、熊を追い込む勢子に扮して大声を競う勢子大会には、子どもから大人までたくさんのかたが飛び入りで参加し、マタギ顔負けの大声で会場を盛り上げていました。

### 渡部俊衛さん（新股）

#### 瑞宝単光章を受章



平成25年春の叙勲において、元小国町消防団分団長の渡部俊衛さん（新股）が、瑞宝単光章を受章しました。

渡部さんは、昭和38年4月から平成15年3月までの40年間にわたり、消防団員として火災現場で活躍されました。昭和63年からは第8分団の分団長として、地域が一体となった防災体制づくりに積極的に取り組んでこられました。

### 町立小中学校ALITに

#### ルース・バイヤーさん



町立小中学校の外国語指導助手（ALIT）として、ルース・バイヤーさんが着任し、4月から指導にあたられています。

アメリカ・カリフォルニア州出身のルースさんは、「英語に興味をもってもらえるように、楽しい授業をしていきたいです。また、カメラが趣味なので、小国の美しい自然の写真をたくさん撮りたいです。」と話してくれました。

### 小国町インターンシップ事業

#### 参加者を募集します

町では、小国の魅力を感じながら、地域づくりのやりがいや楽しさを感じてもらうため、大学生等を対象に、地域行事や役場の業務体験などを行う「インターンシップ」を開催します。

#### 日程

##### 夏プログラム

平成25年8月6日～

8月12日 6泊7日

##### 冬プログラム

平成26年1月9日～

1月13日 4泊5日

（予定）

対象 大学生、大学院

生及び既卒の希望者

#### 活動内容

- ・小国町の地域体験（森林セラピー、農作業、郷土料理づくりなど）
- ・町役場の業務体験 など

募集人数 10名程度

#### 応募締切

平成25年7月1日

受入れの可否について、7月5日までに連絡します。

#### 費用

飲食費、材料費等の実費は



昨年実施したインターンシップ事業

自己負担となります。（夏プログラムで10,000円程度の見込み）

**応募方法**  
小国町ホームページからお申込みいただくか、専用エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入のうえ送付してください。

**問合せ先**  
総務企画課行政管理室へ

## 平成26年度小国町職員募集(統一試験分)

### 職種及び募集人員

上級行政(大卒程度) 4名  
 初級行政(高卒程度) 2名  
 初級土木(高卒程度) 若干名  
 保健師 若干名

看護師 若干名

理学療法士 1名

歯科衛生士 若干名

介護員 若干名

### 受験資格

昭和58年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者(平成26年3月大学卒業見込みの者を含む)

平成4年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者(平成26年3月高校卒業見込みの者を含む)

昭和53年4月2日以降に生まれた者で、保健師資格、看護師資格、介護福祉士資格を取得しているか本年度資格取得見込みの者

昭和58年4月2日以降に生まれた者で、理学療法士資格を取得しているか本年度資格取得見込みの者

昭和48年4月2日以降に生まれた者で、歯科衛生士資格を取得しているか本年度資格取得

得見込みの者

申込書の受付期間

平成25年6月17日 ～ 8月9日 必着

### 受付時間

午前8時30分～午後5時15分  
 ただし、土、日及び祝日は直の職員に直接提出

### 試験日及び会場

(1) 第1次試験

平成25年9月21日

小国町役場

平成25年9月22日

長井市立長井南中学校

(2) 第2次試験

平成25年10月下旬小国町役場

### 試験内容

(1) 第1次試験

1日目 面接試験

2日目 募集職種に心じて教養試験、専門試験、職場適応性検査、作文試験を実施

(2) 第2次試験 面接試験(第1次試験合格者対象)

### その他

申込書の請求方法や提出書類など、詳しくは町ホームページをご覧ください。

### 問合せ

総務企画課行政管理室へ

## 若者よ、旅に出よう

盛田信明



～町長室便り～  
 雨二モマケズ

古来、「かわいい子には旅をさせよ」とか「獅子は我が子を千尋の谷へ落とす」と言われます。特に百獣の王たる獅子は、自分の力で這い上がることも出来なければ自然界では生きていけない、それが分かるだけに、恐らく親獅子は、胸が張り裂けるような親心でじっと耐えて、我が子が這い上がるのを待つのではないのでしょうか。

しかし最近では過保護になり、その結果、「井の中の蛙、大海を知らず」どころか「井の中の蛙、井の中も知らず」ということになるのかも知れません。先日も、某大学の学生2名が、まだ冷たい湖に飛び込んで亡くなる事故がありました。命の大切さ、生きていく力をつけさせるために、あえて苦労をさせることも、子どもの将来のために必要なものと思います。

4月24日小国高校生4名

が、アメリカ短期留学の報告に来てくれました。自分と自分の語学力だけを頼りに、それぞれホームステイをして、アメリカの高校生と一緒に授業を受けてきたとのこと。4人の女子高生の生き生きと自信に満ちた顔に、語り尽くせぬほどの大きな実りがあったことが伝わってきました。次代を担う小国の子どもたちには、積極的に「自分探しの旅」に出てほしいと思います。



短期留学報告に訪れた小国高校生



## 道路から町をきれいに

～春の道路一斉清掃～



春の道路一斉清掃が、4月29日、町内各所で行われました。これは、美しい環境を守ろうと、町衛生組合連合会と町が主体となり、町内の道路やその周辺の清掃作業を行うもので、毎年実施されています。

当日は、早朝にもかかわらず、子どもからお年寄りまで多くのかたが参加し、数人ずつのグループに分かれて、道路脇などに捨てられたビニール袋や空き缶などのごみを、協力しながら一生懸命拾っていました。

## 色鮮やかな花が町を彩る

～総合センター花壇整備～



総合センター周辺の花壇整備が、5月13日に行われ、小国高校のボランティアサークルさくらのメンバーら約20名が作業にあたりました。花壇には、ベゴニアやマリーゴールドなど、色鮮やかな花の苗が植えられました。

さくら代表の小国高3年山口桃果さん（田沢頭）は、「花壇整備は毎年継続して実施していますが、今後は新しい活動にもチャレンジしていきたいです。」と話してくれました。

## 自由な発想でオリジナルバッグを

～「エコバッグを作ろう」ワークショップ～



「エコバッグを作ろう」ワークショップが、5月4日、旧小玉川小中学校を会場に開催されました。京都で活動されている染織作家の諸田幸枝さんが講師を務め、町内外から約20名が参加しました。

参加者は、無地のエコバッグに好きな絵柄の型紙を置き、その上から専用の塗料を筆で塗りながら、自分だけのオリジナルエコバッグを真剣に作っていました。



## 英語で楽しく遊ぼう

～英語ふれあい事業～



幼少期から英語に慣れ親しむきっかけづくりを目的として、英語ふれあい事業が始まり、海外生活経験のある村上裕志さん（栄町）が指導者として町内各保育園を回って、園児たちに楽しく英語を指導しています。

あいさつなどの日常会話から、英語が書かれたパネルを使ったジェスチャーゲームや歌など、園児たちは英語に臆することなく積極的に会話をしていました。

## 子どもの命を救うために

～沖庭小学校エコキャップ寄託～

発展途上国にポリオ（小児まひ）ワクチンを贈るエコキャップ活動に取り組む沖庭小学校が、ペットボトルのキャップ約88,000個を山和建设㈱（小山和夫代表取締役）に寄託しました。

エコキャップは、学校の昇降口に設置された専用の回収箱に2年間かけて集めたもので、児童を代表して6年生の今ひろみさんが「困っている子どもたちのために役立てください。」と話してくれました。



## シリーズ 協力隊通信 ①

### 「協力隊の意味」

緑のふるさと協力隊

樽川 美穂



生まれて初めてのイワナ釣り

4月の雪に歓迎され、白い森の国おぐにに始まり、はや2カ月が経ちました。第2の故郷となった小国では、活動地区の東部地区にある「白い森おぐに湖」の緑色の広い湖面に癒される毎日です。

この2カ月間は、小国を知ると同時に、小国にとって協力隊は何なのかを考える期間でもありました。協力隊は「その場限りのお手伝い屋」ではないと私は考えます。私には1年間という期限があります。その1年間が過ぎたあとも、お金や人の動きが継続するような仕組みをつくりたいと思っています。

今後も皆さんと直接お話しし、体験しながら、何をすべきなのか日々模索していきます。お茶をするのも私にとっては立派なお仕事です。見かけた際には声をかけてください。遠慮なくおじゃまします！！

# お知らせコーナー

## ご案内

### ヘルスメイト養成講座

町では、食生活の改善や運動普及などを行うヘルスメイト（食生活改善推進員）を養成する講座を開催します。

開催日

6月27日、7月11日、  
7月25日、8月23日、  
9月2日、9月19日

時間 午前10時～午後3時

場所 健康管理センター

受講料 1,155円

その他

受講修了者には、修了証を交付します。

申込期限 6月17日

問合せ先 健康福祉課へ

### 小国町建築組合 第36回住宅デー

包丁研ぎを実施します

日時

6月25日

午前9時～午前11時

場所

役場 アスモ、エコー前他

### 越後米沢街道 十三峠トレッキング

日時 6月15日

午前8時30分～午後4時

コース

諏訪峠～宇津峠～大久保峠

（旧白沼小中学校集合）

定員 先着20名

対象 親子、一般のかた

参加費 1,000円

（保険料、資料代等）

申込期限 6月12日

申込・問合せ先

NPO法人ここ掘れ和ん話  
ん探検隊

（050 7507 5955）

### 温身平の初夏のブナ林で 森林セラピーツアー

日時 6月23日

午前9時30分～

午後4時30分

場所

温身平（天狗平ロジ集合）

定員 先着20名

対象 一般のかた

参加費 2,000円

（弁当代、保険料等）

申込期限 6月19日

## 町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も

人体に対して影響のない水準です～

5月27日 の空間放射線量

測定場所	測定値 ( $\mu$ Sv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.11
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.11
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.10
叶水小中学校 グラウンド	0.10
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.10
旧白沼小中学校 グラウンド	0.11

測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

## 募集

### 町営住宅入居者募集

#### ＜小坂町勤労者住宅＞

2K 2戸（2階・3階）

家賃 33,000円

対象 町内の事業所にお勤めのかた

敷金 家賃の3カ月分

募集期限 6月11日

入居時期 6月下旬以降

問合せ先

申込・問合せ先  
NPO法人ここ掘れ和ん話  
ん探検隊  
（050 7507 5955）

### 県営住宅入居者募集

募集住宅

3DK 1戸

家賃 所得により決定

対象 同居親族がいるかた  
（所得制限あり）

敷金 家賃の3カ月分

募集期限

6月10日 から6月14日

入居時期 8月上旬

問合せ先

県営住宅指定管理者(株)西

王不動産置賜事務所

（0238 24 2332）

地域整備課建設管理室へ

# 今月の出前町長室は以下のとおりです。お気軽においでください。

13日 17:00~19:00、28日 10:00~12:00 【アスモ街なか情報ステーション】

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp 町長室専用FAX 0238(62)2611

## 6月の保健カレンダー

- 各健診の日程等  
4カ月児健診
  - 期 日 6月28日
  - 受付時間 13:10~13:20
  - 対 象 平成25年2月生まれ  
1歳児健診
  - 期 日 6月28日
  - 受付時間 13:00~13:10
  - 対 象 平成24年6月生まれ  
1歳6カ月児検診
  - 期 日 6月14日
  - 受付時間 12:30~13:00
  - 対 象 平成23年10月、11月、  
12月生まれ
- 場 所 健康管理センター
- その他 母子健康手帳を持参ください。
- 問合せ先 健康管理センターへ

**あそびの広場**  
日 程 6月4日(子育て講座・親子歯科健康教室)、11日、18日、25日  
時 間 午前10時~11時30分  
場 所 健康管理センター  
対 象 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

**赤ちゃん広場**  
日 程 6月13日、27日  
時 間 午後1時~午後3時30分  
場 所 おぐに保育園  
対 象 生後4カ月から18カ月の子どもさんとお家のかた

## 子育て支援センターから

あそびの広場

曜開放日、20日、27日

## 求 人 情 報

右の表は5月23日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(84-8609)へ。

## 今月の納税 2013.6

6月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

**6月26日** 水道料  
**7月1日** 町県民税(1期)、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

**問合せ先**  
町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤務時間
小 国 開 発 (株)	現場作業員、現場管理	2人	8:00~17:00
安 部 工 業 (株)	運転手、現場監督員	4人	8:00~17:00
大 和 建 設 運 輸 (株)	土木施行管理技士、大型トラック運転手他	6人	8:00~17:00
電 興 (株)	スーパーマーケット店員	2人	8:15~16:45他
(株) 横 川 建 設	自動車整備工、販売員	2人	8:00~17:00
(株) 船 山 工 務 店	土木施工管理技士(見習い可)	1人	8:00~17:00
(株) コメリ新潟地区本部	総合職	4人	9:00~18:00他
太 平 工 業 (株)	現場施工者	5人	8:00~17:15
第一ホール小国店(有)コンズカンパニー	ホールスタッフ【急募】	1人	8:30~16:15他
(株) K S 産 業	大型運転手	2人	8:00~17:00他
小国町介護老人保健施設温身の郷	介護員	1人	8:30~17:00他
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ係(販売員)	2人	8:30~18:00の間の8時間程度
(株) 小 国 タ ク シ ー	運転代行	1人	19:00~00:00

今月は、5月以降に登録された求人を掲載しています。

## ～ アメシロ駆除方法～

ご家庭の庭や畑などの樹木に発生したアメシロの駆除は、所有者及び管理者により実施くださるようお願いいたします。

### 駆除方法

クモの巣状の巣を作っている時期は、被害にあった枝葉を切断し、踏みつぶすか焼却処理します。幼虫の発生は、気象要因等により長時間にわたり発生するため、常に庭や畑を見回り、早期に駆除するように心がけてください。

### 防除機械の貸し出し

町では、上記の駆除方法が困難であるかたに対して、薬剤噴霧機械を無料で貸し出しします。貸し出し時には、機械の運送車両(軽トラック等)を準備してください。なお、機械の燃料代、消毒に使用する薬剤に要した費用については借受者の負担となります。

問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

## 下水道の早期加入をご検討ください

下水道は、悪臭やハエなどの害虫発生の防止など、生活環境の改善に効果があります。町では早期加入促進のため、加入の際に納入していただく受益者負担金について、次のとおり段階的に軽減しています。加入が早いほど負担が少なく済みますので、ぜひ早期加入をご検討ください。

(平成25年4月1日現在)

供用開始からの年数	金額(円)	該当区域
3年以内	135,000	大字北・西・湯花・増岡・宮の台・大宮
4～5年以内	150,000	大字湯花・増岡・大宮
6～7年以内	180,000	大字北・西・湯花・増岡
8年以降	220,000	大字北・増岡・小国町・緑町・岩井沢・兵庫館・栄町・小国小坂町・あけぼの

- ☑平成26年3月末までに排水設備等計画確認申請書を提出していただいた場合に適用になります。
- ☑排水設備工事費は別途かかります。
- ☑供用開始から3年以内で一定の条件を満たしている場合は、融資あっせん和利子補給の制度があります。
- ☑その他詳細についてはお問い合わせください。

問合せ先：地域整備課水道管理室へ

## 相 談

### 年金相談

日 時 6月19日  
10:30～14:00  
場 所 役場町民相談室  
対応者 米沢年金事務所職員  
申込み 事前に申込みが必要です。  
申込・問合せ先  
町民税務課住民窓口担当へ

### 人権相談

日 時 6月7日  
10:00～14:00  
場 所 総合センター  
対応者 町人権擁護委員  
問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

## 小国町水源の郷交流広場 パークゴルフ場6/1 オープン

6月1日から、叶水地区の小国町水源の郷交流広場パークゴルフ場がオープンしました。お誘い合わせのうえ、ぜひご利用ください。

### 営業期間

平成25年6月1日～11月30日

(降雪状況により期間が変更になる場合有)

### 営業時間

8:30～17:00

(日没時間により変更になる場合有)

### 使用料金

(単位:円)

区 分	大 人	中学生以下
1日券	500	250
シーズン券	15,000	7,500
会員	年会費	2,000
	1日券	300
団体割引 (10人以上申込)	400	200
道具貸出料	300	

シーズン券は道具貸出料込み

### 問合せ先

小国町水源の郷交流広場パークゴルフ場管理棟へ(65-2086)

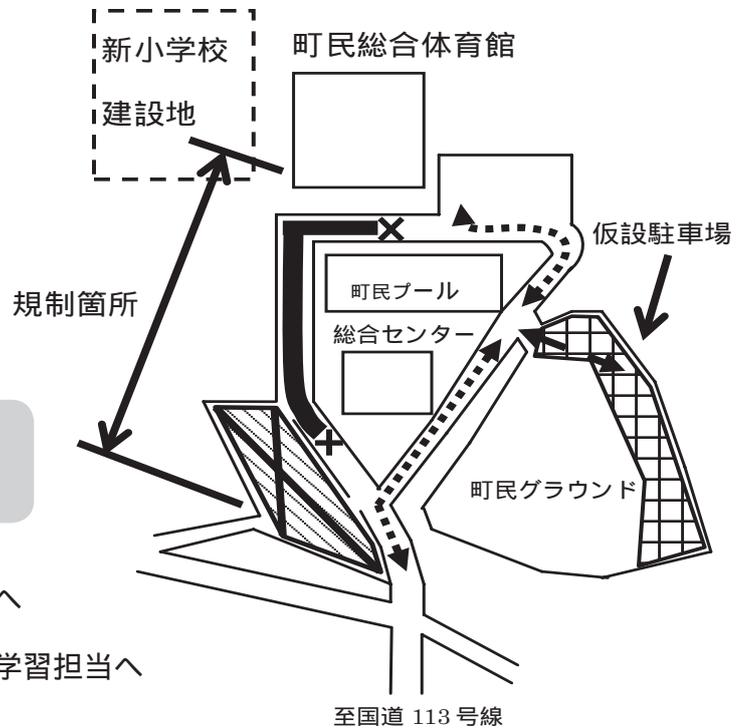


小国町役場 62 - 2111(代) fax62 - 5464  
 行政管理室 62 - 2112 政策企画室・地域振興室 62 - 2264  
 国保医療担当 62 - 2261 税政管理室 62 - 2403 住民窓口担当・町民生活担当 62 - 2260  
 農林振興室 62 - 2408 商工観光室 62 - 2416 会計室 62 - 2406  
 建設技術室 62 - 2432 議会事務局 62 - 2448 建設管理室・水道管理室 62 - 2431

## 新小国小学校アクセス道路工事に伴う通行規制のお願い

新小国小学校アクセス道路工事に伴い、町民総合体育館までの車の進入と総合センター駐車場の利用について、規制させていただきます。

町民総合体育館へは、総合センター裏仮設道路をご利用ください。また、駐車場は町民グラウンド内仮設駐車場をご利用ください。(右図参照)ご不便をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。



### 【規制期間】

平成25年6月13日 ~ 平成25年10月25日

### ~ 問合せ先 ~

道路工事関係 地域整備課建設技術室へ  
( 6 2 - 2 4 3 2 )

施設利用関係 小国町教育委員会生涯学習担当へ  
( 6 2 - 2 1 4 1 )

## 入札結果情報 (平成 25 年 4 月 21 日 ~ 5 月 20 日実施)

単位 (円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H 25.4.25	平成24年度繰越都市再生整備事業町道小坂町8号線他2路線路線測量業務委託	小国小坂町岩井沢	H 25.6.14	2,785,000	(有)小国測量設計事務所	2,700,000
H 25.4.25	平成24年度繰越都市再生整備事業町道小国停車場岩井沢線他3路線路線測量業務委託	岩井沢緑町	H 25.6.14	2,538,000	(有)小国測量設計事務所	2,500,000
H 25.4.25	平成24年度繰越都市再生整備事業町道緑町6号線他1路線路線測量業務委託	緑町	H 25.6.14	1,887,000	(株)ケンコン	1,850,000
H 25.5.17	平成25年度町道松岡大石線道路改良事業路線及び河川測量業務委託	朝篠	H 25.6.21	2,817,000	(有)小国測量設計事務所	2,700,000
H 25.5.17	平成25年度小国町水道事業経営変更認可申請書作成業務委託	小国町水道給水区域内他	H 26.2.28	10,506,000	新日本設計(株)山形営業所	10,000,000
H 25.5.17	平成25年度新股河原角簡易水道経営変更認可申請書作成業務委託	西滝他	H 25.8.20	3,429,000	新日本設計(株)山形営業所	3,100,000
H 25.5.17	平成25年度小国町水道事業長沢水源地取水ポンプ制御盤等更新工事	長沢	H 25.9.20	24,789,000	荏原実業(株)東北営業所	23,000,000
H 25.5.17	平成24年度繰越明許費林道災害復旧事業林道樽口峠線災害復旧工事	小玉川	H 25.9.30	19,228,000	山和建設(株)	18,500,000
H 25.5.20	平成25年度おぐに開発総合センターバルコニー及び非常階段補修工事	岩井沢	H 25.7.10	5,329,000	小国開発(株)	5,200,000

### ~ 訂正とおわび ~

先月号15ページに掲載した入札結果の記事において、予定価格と落札価格に誤りがありました。正しくは次のとおりです。訂正しておわびいたします。

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H 25.4.17	平成 25 年度小国町水道事業石綿管更新設計業務委託	大宮	H 25.7.10	6,289,000	日本水工設計(株)山形事務所	5,700,000

# 戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

貝 少 木 村 里 桜( 康 徳  
 兵 庫 館 飯 田 ゆう な( 一 法 子  
 岩 井 沢 伊 藤 ひよ り( 宏 一 馬  
 岩 井 沢 石 山 そ ら( 伸 智 夫 美  
 岩 井 沢 石 山 青 空( 徹 ゆかり

結婚おめでとうございます。

( 大 石 沢 川 崎 信  
 京 都 府 梶 谷 章 子  
 ( 岩 井 沢 古 川 孝 則  
 長 沢 益 田 沙 綾 香  
 ( 田 沢 頭 舟 山 健 太  
 川 西 町 高 橋 美 里  
 ( 増 岡 小 関 智 幸  
 新 潟 県 小 野 塚 里 美

おくやみ申し上げます。

岩 井 沢 伊 藤 コ ト (95)  
 増 岡 齋 藤 次 郎 (66)  
 舟 渡 木 村 忠 男 (86)  
 小 股 伊 藤 精 一 (77)  
 五 味 沢 齋 藤 久 子 (88)  
 北 伊 藤 は ふ 子 (89)  
 黒 沢 保 科 義 昌 (94)  
 岩 井 沢 丹 コ キ 子 (95)  
 沼 沢 渡 部 輝 男 (75)  
 栄 町 遠 藤 二 男 (88)  
 新 股 渡 部 ふ を (92)  
 種 沢 横 山 テ イ (79)

## 人口のうごき

人口 男・・・4,215人(+10)  
 女・・・4,432人(+18)  
 計・・・8,647人(+28)  
 世帯数 3,222世帯(+35)  
 平成25年4月30日現在

## ～ふるさとへの想い～

シリーズ 『小国町とわたし』

法政大学3年

伊藤 祥希 さん  
 (東京都八王子市在住)

増岡出身



地域づくりワークショップに参加(写真中央)

私は、現在法政大学で、福祉や地域づくりについて学んでいます。私の所属する現代福祉学部は、講義だけでなく、実践的な学びの機会にも恵まれており、今年の夏には2週間程度の地域づくり実習に参加することになっています。これまでも、過疎や高齢化といった地域の抱える諸問題の解決策を探るため、いくつかの地域で活動してきました。

私がこの分野に関心を持つようになったきっかけは、小国高校時代にフリーペーパー「Ogū(オグー)」を作成したことでした。「小国の魅力を発信する」ということをテーマに町中を歩き、自分たちで見て聞いて体験したことを記事にしていきました。小国町の秘めている魅力や可能性を改めて感じたのと同時に、取材を通して人とのふれあいの楽しさを知りました。中でも小国町を盛り上げたいと活動しているかたがたとの出会いが特に印象的で、私にも小国町のために何かできることはないだろうか、と考えるようになりました。

私の大学生生活も残り半分を切りましたが、将来的には小国町を支えていく若者のひとりとして、小国町に帰ってきたいと思っています。自分の学びや経験を活かすことができるよう、これからの大学生生活を精一杯頑張りたいと思います。

## 編集後記

ここ最近、ようやく暖かい陽気に恵まれました。取材で外に出ると、むしろ暑いくらいです。ついこの前まで寒い寒いと言っていたのが嘘のようです。そんなある日、通勤途中に登校中の小学生の子どもたちが道路を横断しようとしていたので車を止めると、通学班長さんを先頭に、みんなが頭を下げながら横断していきました。すると、渡り終えた子どもたちが振り返って、大きな声で「ありがとうございしました。」と言いがら、みんなでもう一度頭を下げてくださいました。思いがけないお礼に、心がとても温かくなった瞬間でした。(伊藤)